

口腔生理学

一般目標(GIO)

生理機能、とりわけ、口腔に関連する味覚・嗅覚、痛覚および咀嚼・嚥下、摂食・飲水行動を研究するために、末梢および中枢神経系での神経応答記録法、カルシウムイメージング法ならびに脳波、筋電図、fMRIなどの記録法の基本知識、技能及び態度を修得し、論文の書き方を修得する。

到達目標(SBO)

【知識・理解】

- 1 人体の構造と機能を把握し、生理機能ならびに病態生理の概略を説明(理解できる)する。
- 2 生理学、神経科学で用いられる実験手法について説明できる。
- 3 生理学、脳科学分野での研究に関する世界の動向を説明できる。

【思考・判断】

- 4 生理学、脳科学分野の中から研究課題を見つけだす。
- 5 研究手法を適切に選択し、実験計画を立案する(考えることができる)。
- 6 研究課題の重要性、意義を説明できる。

【関心・意欲】

- 7 研究手法の改良・新規開発に関心を持っている。
- 8 研究課題に意欲的に取り組むことができる。

【態度】

- 9 身近な事象に疑問を抱き、それを分析的、統合的に解釈する習慣をもつ。
- 10 研究課題に倫理感を持って真摯に向き合うことができる。

【技能・表現】

- 11 研究手法を適切に選択し、実験計画を作成できる。
- 12 実験計画に基づき、実験を遂行できる。
- 13 研究内容を、論理的かつ分かりやすく発表できる。

成績評価 レポート、口頭試問により評価する。

授業科目	授業コード	単位数	期間	時間	場所	担当者	知識・理解			思考・判断			関心・意欲		態度		技能・表現			
							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	
生理学／病態生理学特論	10301	4	通年(30回)	①月曜日8:50~12:00 ②月曜日18:00~21:10	病態生理学分野研究室	佐原教授(10回) 成田講師(10回) 深見助教(10回)	◎	○		○	○				○					
生理学／病態生理学演習	10302	2	前期(15回)	①木曜日10:30~12:00 ②火曜日18:00~19:30	病態生理学分野研究室	佐原教授(15回)	◎	○	○	○	○		○		○					○
口腔生理学特論	10303	4	通年(30回)	①水曜日8:50~12:00 ②金曜日18:00~21:10	病態生理学分野研究室	佐原教授(10回) 成田講師(10回) 深見助教(10回)	◎	○		○	○				○					
口腔生理学演習	10304	2	後期(15回)	①木曜日10:30~12:00 ②火曜日19:40~21:10	病態生理学分野研究室	成田講師(8回) 深見助教(7回)	◎	○	○	○	○		○		○					○
生理学研究実習 I	10305	4	2学年通年(30回)	①木曜日18:00~21:10 ②土曜日8:30~12:00	病態生理学分野研究室	佐原教授(10回) 成田講師(10回) 深見助教(10回)	○	◎		○	○		◎		○		○	○	○	○
生理学研究実習 II	10306	4	3学年通年(30回)	①金曜日18:00~21:10 ②土曜日8:30~12:00	病態生理学分野研究室	佐原教授(10回) 成田講師(10回) 深見助教(10回)	○	◎		○	○		◎		○		○	○	○	○
論文作成指導			4学年通年(20回)	木曜日18:00~21:10	病態生理学分野研究室	佐原教授 成田講師 深見助教			◎	◎	◎	○	◎	○	○	○	○	◎	◎	◎

時限(時間帯)	月		火		水		木		金		土	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
1(8:50~10:20)												10305②
2(10:30~12:00)		10301①				10303①						10306②
3(13:00~14:30)							10302①	10304①				
4(14:40~16:10)												
5(18:00~19:30)				10302②								
6(19:40~21:10)		10301②		10304②			10305①		10303②	10306①		

口腔微生物学

一般目標(GIO)

口腔疾患の病因と生体防御作用の解明にむけた新規性のある研究を実践するために、口腔細菌由来ビルレンス因子と宿主生体防御作用に関する細菌学的、免疫学および分子生物学的知識、研究法を修得する。

到達目標(SBO)

【知識・理解】

- 1 口腔細菌由来ビルレンス因子および宿主生体防御作用について理解する。
- 2 口腔疾患の病因と生体防御作用について理解する。
- 3 細菌学的、免疫学および分子生物学的研究手法について理解する。

【思考・判断】

- 4 口腔細菌由来ビルレンス因子と宿主細胞の相互作用の解明にむけた研究・研究手法について考えることができる。
- 5 口腔疾患の病因と生体防御作用解明にむけた研究・研究手法について考えることができる。
- 6 研究結果について論理的解釈を行うことができる

【関心・意欲】

- 7 世界の動向に関心を持ちながら、研究課題に意欲的に取り組むことができる。
- 8 細菌学的、免疫学および分子生物学的研究手法の改良・新規開発に意欲的に取り組むことができる。

【態度】

- 9 研究課題に倫理感を持って真摯に向き合うことができる。
- 10 研究結果から導きだされる新たな課題に向き合うことができる。

【技能・表現】

- 11 口腔細菌由来ビルレンス因子および宿主生体防御作用の解明にむけた研究を実践することができる。
- 12 口腔疾患の病因と生体防御作用の解明にむけた研究を実践することができる。
- 13 研究結果を論理的に公表することができる。

成績評価 論文抄読会・研究成果発表会のレポートおよび口頭試問の評価から進捗状況の評価点を算定する。これに出席点を加味し、総合的に評価する。

授業科目	授業コード	単位数	期間	時間	場所	担当者	知識・理解			思考・判断			関心・意欲		態度		技能・表現		
							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
微生物学／免疫学 特論	10601	4	通年(15回)	①火曜日8:50～12:00 ②火曜日18:00～21:10	分子微生物学分野 研究室	木村教授(7回) 佐々木准教授(8回)	◎	○		◎	◎		○	○	○		○	○	○
微生物学／免疫学 演習(含 研究発表会)	10602	2	後期(15回)	①金曜日13:00～16:10 ②月曜日18:00～21:10	分子微生物学分野 研究室	下山助教(8回) 石河助教(7回)	◎	○	○	○	○	◎	○	◎					
口腔微生物学・免疫学 特論	10603	4	通年(15回)	①金曜日8:50～12:00 ②水曜日18:00～21:10	分子微生物学分野 研究室	木村教授(8回) 佐々木准教授(7回)	◎	○		◎	◎		○	○	○		○	○	○
口腔微生物学・免疫学 演習(含 研究発表)	10604	2	後期(15回)	①火曜日13:00～16:10 ②金曜日18:00～21:10	分子微生物学分野 研究室	下山助教(7回) 石河助教(8回)	◎	○	○	○	○	◎	○	◎					
口腔分子微生物学 研究実習	10605	8	3学年通年(30回)	①水曜日8:50～12:00 ②木曜日18:00～21:10	分子微生物学分野 研究室	木村教授(5回) 佐々木准教授(5回) 下山助教(10回) 石河助教(10回)	○	◎		◎	◎	◎	◎	◎		◎	◎	◎	◎
論文作成指導			4学年通年(20回)	①木曜日18:00～21:10 ②土曜日10:30～12:00	分子微生物学分野 研究室	木村教授・佐々木准教			◎	○	○	◎	○	○	◎	◎	○	○	◎

時限(時間帯)	月		火		水		木		金		土	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
1(8:50～10:20)												
2(10:30～12:00)			10601①		10605①				10603①			
3(13:00～14:30)				10604						10602		
4(14:40～16:10)				①						①		
5(18:00～19:30)										10604		
6(19:40～21:10)	10602②		10601②		10603②		10605②			②		

歯科理工学

一般目標(GIO)

歯科医療の先進的発展をもたらす研究を実践するために、歯科材料の種類と物性ならびに歯科医療への応用に関する知識と問題解決と研究開発に関する技術・態度を修得する。

到達目標(SBO)

【知識・理解】

- 1 歯科医療における生体機能の代替材料の種類・特性と、それらの評価・分析方法を説明する。
- 2 歯、骨、周囲組織の力学的特性・応答と歯科治療装置の材料力学的性質を説明する。
- 3 生体に及ぼす材料の影響(毒性、アレルギー性、適合性、骨伝導能、組織再生能)を具体的に述べる。

【思考・判断】

- 4 生体との調和を考慮した口腔機能回復に必要な材料の設計方法を具体的に述べる。
- 5 材料の特性と材料により惹起される生体反応の因果関係を説明する。
- 6 研究遂行に必要な技法、装置を適切に選択する。

【関心・意欲】

- 7 歯科領域以外にも関心を向け、意欲的に研究の幅を広げる。
- 8 材料・技術の研究を通して歯科医療を担う意欲を高める。

【態度】

- 9 研究課題に倫理感を持って真摯に向き合う。
- 10 実験・研究の遂行に対して独自の創意工夫を加える。

【技能・表現】

- 11 研究の立案、実験の計画と遂行、結果の解析と考察の一連のサイクルを実践する。
- 12 実験目的に合致した多様な装置・器具を確実かつ適切にな操作・取り扱う。
- 13 研究結果を論理的に考察し、研究成果を学会発表および論文著作する。

成績評価 レポート、口頭試問による評定に出席点を加味して、総合的に評価する。

授業科目	授業コード	単位数	期間	時間	場所	担当者	知識・理解			思考・判断			関心・意欲		態度		技能・表現				
							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13		
歯科生体材料特論	10801	4	通年(15回)	月曜日 13:00~16:10	医療工学講座研究室	平准教授(15回)	◎	○	○	◎	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○
生体力学特論	10802	2	前期(15回)	①火曜日 18:00~19:30 ②金曜日 19:40~21:10	医療工学講座研究室	平准教授(15回)	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
生体と材料特論	10803	2	後期(15回)	①木曜日 13:00~14:30 ②金曜日 13:00~14:30	医療工学講座研究室	平准教授(15回)	○	○	◎	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
機器分析実習	10804	4	通年(30回)	①水曜日 18:00~21:10 ②木曜日 18:00~21:10	医療工学講座研究室	平准教授(30回)	◎	○	○	○	○	◎	◎	○	○	◎	○	◎	○	◎	○
論文・研究ゼミ	10805	8	3学年通年(30回)	月曜日 18:00~21:10	医療工学講座研究室	平准教授(30回)	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	◎
研究・論文作成指導			4学年通年(20回)	土曜日 8:50~12:00	医療工学講座研究室	平准教授(20回)				○	○	○	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎

時限(時間帯)	月		火		水		木		金		土	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
1(8:50~10:20)												
2(10:30~12:00)												
3(13:00~14:30)								10803①		10803②		
4(14:40~16:10)	10801											
5(18:00~19:30)		10802①										
6(19:40~21:10)	10805				10804①		10804②			10802②		

予防歯科学(含 高度臨床歯科医育成コース)

一般目標(GIO)

口腔疾患予防の理論と方法を理解し、リスク管理と健康障害に対応できる検査・診断法、予防処置法および態度を修得する。

到達目標(SBO)

【知識・理解】

- 1 予防歯科診療の対象者を医学的、全人的に把握し、理解できる。
- 2 口腔疾患予防の理論と手法について説明できる。
- 3 研究課題に関する世界の動向を説明できる。

【思考・判断】

- 4 ライフステージに応じた予防歯科診療方針を総合的に考えることができる。
- 5 研究手法を適切に選択し、実験計画を考えることができる。
- 6 予防歯科学における研究課題の重要性を説明できる。

【関心・意欲】

- 7 研究手法の改良・新規開発に関心を持っている。
- 8 世界の動向に関心を持ちながら、研究課題に意欲的に取り組むことができる。

【態度】

- 9 口腔保健の支援を要する受診者に寄り添うことができる。
- 10 研究課題に倫理感を持って真摯に向き合うことができる。

【技能・表現】

- 11 予防歯科診療の手技を適切に実践できる。
- 12 予防歯科診療について受診者に分かりやすく説明することができる。
- 13 研究結果について論理的に、分かりやすく発表することができる。

成績評価 症例報告、レポートおよび口頭試問で総合的に評価する。

授業科目	授業コード	単位数	期間	時間	場所	担当者	知識・理解			思考・判断			関心・意欲		態度		技能・表現				
							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13		
予防歯科学特論	10901	4	通年(15回)	①火曜日8:50~12:00 ②火曜日18:00~21:10	予防歯科学分野医局	稲葉准教授(3回) 岸特任准教授(3回) 阿部特任講師(3回) 相澤助教(3回)南助教(3回)	◎		○			○	○								
予防歯科学演習	10902	4	通年(15回)	①火曜日8:50~12:00 ②火曜日18:00~21:10	予防歯科学分野医局	稲葉准教授(3回) 岸特任准教授(3回) 阿部特任講師(3回) 相澤助教(3回)南助教(3回)	○	◎		○	○				○			○	○		
研究実習 I	10903	4	2学年通年(30回)	①月曜日8:50~12:00 ②木曜日18:00~21:10	予防歯科学分野医局	岸特任准教授(15回) 相澤助教(15回)			○			◎		○		○					○
研究実習 II	10904	4	3学年通年(30回)	①月曜日8:50~12:00 ②木曜日18:00~21:10	予防歯科学分野医局	岸特任准教授(15回) 相澤助教(15回)			○			◎		○		○					○
診療実習 I	10905	4	2学年通年(30回)	①水曜日8:50~12:00 ②木曜日13:00~16:10	予防歯科外来診療室	阿部特任講師(15回) 南助教(15回)	○	◎		◎	◎		○		○			◎	○		
診療実習 II	10906	4	3学年通年(30回)	①水曜日8:50~12:00 ②木曜日13:00~16:10	予防歯科外来診療室	阿部特任講師(15回) 南助教(15回)	○	◎		◎	◎		○		○			◎	○		
論文指導			4学年通年(20回)	①金曜日8:50~12:00 ②金曜日18:00~21:10	予防歯科学分野医局	岸特任准教授 相澤助教			◎			◎		○		○					○

時限(時間帯)	月		火		水		木		金		土	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
1(8:50~10:20)	10903①		10901①		10905①							
2(10:30~12:00)	10904①		10902①		10906①							
3(13:00~14:30)							10905②					
4(14:40~16:10)							10906②					
5(18:00~19:30)			10901②				10903②					
6(19:40~21:10)			10902②				10904②					

補綴・インプラント学(含 高度臨床歯科医育成コース)

一般目標(GIO)

高度な咬合再構成ができる歯科医師となるために、歯の欠損の回復および咬合再構成に関する知識・技術・態度を修得する。

到達目標(SBO)

【知識・理解】

- 1 歯科補綴一般(義歯、冠橋義歯、インプラント)について説明する(把握し、理解できる)。
- 2 選択分野(義歯系、冠橋義歯系、インプラント系)について説明する(関する深い知識を得ている)。
- 3 研究課題に関する世界の動向を説明する。

【思考・判断】

- 4 口腔内状況に応じたトリートメントプランを作成する。
- 5 患者の全身状態に応じた対応等を考える。
- 6 歯科補綴における研究課題の重要性を説明する。

【関心・意欲】

- 7 補綴学に興味を持つ。
- 8 研究課題に意欲的に取り組む。

【態度】

- 9 補綴学に真摯に取り組む。
- 10 研究課題に意欲的に取り組む。

【技能・表現】

- 11 歯科補綴手技を実践する。
- 12 患者に分かりやすく説明する。
- 13 抄読会、および学会などで論理的にわかりやすく発表する。

成績評価 欠損補綴の診断・治療に関する基本的知識・臨床技能の評価、症例報告、レポート、口頭試問および出席さらに専門学会への参加状況にそれぞれ評点を付し、総合的に評価する。

授業科目	授業コード	単位数	期間	時間	場所	担当者	知識・理解			思考・判断			関心・意欲		態度		技能・表現			
							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	
診断学	11301	2	通年隔週(15回)	火曜日18:00~19:30	補綴外来	小林講師(15回)	◎	◎		○	○		◎							
診断学演習	11302	2	通年隔週(15回)	木曜日18:00~19:30	補綴外来	小林講師(15回)	◎	◎		○	○		◎							
治療学	11303	2	通年隔週(15回)	火曜日19:40~21:10	補綴外来	金村講師(15回)	◎	◎		○	○		◎		○			◎	◎	
治療学演習	11304	2	通年隔週(15回)	木曜日19:40~21:10	補綴外来	金村講師(15回)	◎	◎		○	○		◎		○			◎	◎	
論文・研究ゼミ(抄読会)	11305	4	通年毎週(60回)	(特別時間枠) 火曜日8:00~9:00 水曜日8:00~9:00	5階会議室	鬼原准教授(60回)			◎			◎	◎	◎		◎				◎
症例演習	11306	4	通年(30回)	木曜日18:00~19:30	4階第1講義室	鬼原准教授(60回)	○	◎		○	○		◎		◎					
診療実習 演習試験	11307	4	通年(30回)	月曜日18:00~21:10	3階実習室	鬼原准教授(30回)	○	○		○	○		◎		○			◎	◎	
論文指導			通年	不定期(人数が多いため不定期)	不定期	近藤教授			○			○	◎	○		◎				○

時限(時間帯)	月		火		水		木		金		土	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
			11305		11305							
1(8:50~10:20)												
2(10:30~12:00)												
3(13:00~14:30)												
4(14:40~16:10)												
5(18:00~19:30)			11301				11302、11306					
6(19:40~21:10)			11303				11304					

小児歯科学・障害者歯科学(含 高度臨床歯科医育成コース)

一般目標(GIO)

小児ならびに障害者の健全な顎口腔機能を育成できる歯科医師となるために、顎口腔機能を障害する異常や疾病の診断法、治療法に関する知識・技術・態度を修得する。

到達目標(SBO)

【知識・理解】

- 1 小児患者ならびに障害者を医学的、全人的に把握し、理解できる。
- 2 小児歯科ならびに障害者歯科の治療法について説明できる。
- 3 研究課題に関する世界の動向を説明できる。

【思考・判断】

- 4 小児の年齢、障害の種類と程度に応じた適切な歯科治療方針を総合的に考えることができる。
- 5 小児患者の成育環境、障害者の生活環境に応じた対応法を総合的に考えることができる。
- 6 小児歯科ならびに障害者歯科における研究課題の重要性を説明できる。

【関心・意欲】

- 7 小児ならびに障害者の生理、心理の理解に関心を持っている。
- 8 研究課題に意欲的に取り組むことができる。

【態度】

- 9 患者ならびにその保護者の不安な気持ちに寄り添うことができる。
- 10 研究課題に倫理感を持って真摯に向き合うことができる。

【技能・表現】

- 11 小児歯科治療ならびに障害者歯科治療の手技を適切に実践できる。
- 12 歯科診療について患者ならびに保護者に分かりやすく説明することができる。
- 13 研究結果について論理的に、分かりやすく発表することができる。

成績評価 演習での報告、レポート、口頭試問、臨床技能に評点を付し、授業、実習、演習への出席や検討への参加の積極性を考慮して、総合的に評価する。

授業科目	授業コード	単位数	期間	時間	場所	担当者	知識・理解			思考・判断			関心・意欲		態度		技能・表現			
							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	
小児歯科学特論	11501	4	通年(15回)	①月曜日8:50~12:20 ②月曜日18:00~21:10	小児歯科学分野研究室	田中教授(15回)	◎		○			○	○							
小児歯科学演習	11502	4	通年(15回)	①火曜日8:50~12:10 ②火曜日18:00~21:10	小児歯科学分野研究室	丸谷講師(15回)	○	◎		○	○				○			○	○	
研究実習 I	11503	4	2学年通年(30回)	①木曜日8:50~12:00 ②金曜日18:00~21:10	小児歯科学分野研究室	丸谷講師(15回) 及川助教(15回)			○			◎		○		○				○
研究実習 II	11504	4	3学年通年(30回)	①金曜日8:50~12:00 ②木曜日18:00~21:10	小児歯科学分野研究室	丸谷講師(15回) 及川助教(15回)			○			◎		○		○				○
診療実習 I	11505	4	2学年通年(30回)	①水曜日8:50~12:00 ②火曜日13:00~16:10	小児歯科外来診療室	丸谷講師(15回) 及川助教(15回)	○	◎		◎	◎		○		○		◎	○		
診療実習 II	11506	4	3学年通年(30回)	①水曜日8:50~12:00 ②火曜日13:00~16:10	小児歯科外来診療室	丸谷講師(15回) 及川助教(15回)	○	◎		◎	◎		○		○		◎	○		
障害者歯科学特論	11507	4	通年(15回)	①月曜日8:50~12:00 ②火曜日18:00~21:10	障害者歯科学分野研究室	久慈准教授(15回)	◎	○				○	○							
障害者歯科学演習	11508	4	通年(15回)	①火曜日8:50~12:00 ②水曜日18:00~21:10	障害者歯科学分野研究室	久慈准教授(15回)		◎		○	○				○			○		
診療実習 I	11509	4	2学年通年(30回)	①木曜日13:00~16:10 ②火曜日13:00~16:10	障がい者歯科外来	久慈准教授(15回) 熊谷助教(15回)	○	◎			◎		○		○		◎	○		
診療実習 II	11510	4	3学年通年(30回)	①木曜日13:00~16:10 ②火曜日13:00~16:10	障がい者歯科外来	久慈准教授(15回) 熊谷助教(15回)	○	◎			◎		○		○		◎	○		
論文作成指導			4学年通年(20回)	①金曜日10:30~12:00 ②金曜日18:00~21:10	小児歯科学分野研究室 障害者歯科学分野研究室	田中教授 久慈准教授			◎			◎		○		○				○

時限(時間帯)	月		火		水		木		金		土	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
1(8:50~10:20)	11501①		11502①		11505①							
2(10:30~12:00)	11507①		11508①		11506①		11503①		11504①			
3(13:00~14:30)			11505②、11506②				11509②					
4(14:40~16:10)			11509②、11510②				11510①					
5(18:00~19:30)			11502②									
6(19:40~21:10)	11501②		11507②		11508②		11504②		11503②			

歯科放射線学(含 高度臨床歯科医育成コース)

一般目標(GIO)

画像診断と放射線治療に関する研究能力をそなえた歯科医になるために、放射線物理学、放射線生物学、放射線防護および放射線腫瘍学に関する知識、技能および態度を修得する。

到達目標(SBO)

【知識・理解】

- 1 各種画像検査法の概略を説明できる。
- 2 放射線の人体に対する影響を説明できる。
- 3 研究課題に関する世界的な動向を説明できる。

【思考・判断】

- 4 口腔領域における疾患とその画像所見を述べる。
- 5 口腔癌の放射線治療計画を立案できる。
- 6 研究課題について、その医学的背景と関連するニーズについて説明できる。

【関心・意欲】

- 7 画像診断および放射線治療に関心を持っている。
- 8 研究課題に意欲的に取り組むことができる。

【態度】

- 9 臨床経験に基づいた研究者としての倫理に配慮できる。
- 10 自立した研究者として、学会での発表者および論文の著者としての責任感を有する。

【技能・表現】

- 11 各種画像診断法を選択し、その画像所見を記述できる。
- 12 自らの研究成果を客観的に分析し、目的と背景・研究方法・結果・考察、さらに今後の発展の可能性について発表し討議することができる。
- 13 自らの研究成果について、国際的に通用する論文の形態で発表することができる。

成績評価 レポート提出、論文抄読会、研究成果発表、口頭試問、出席状況などを加味し、総合的に評価する。

授業科目	授業コード	単位数	期間	時間	場所	担当者	知識・理解			思考・判断			関心・意欲		態度		技能・表現			
							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	
診断学	11601	4	通年隔週(15回)	火曜日 18:00~19:30、19:40~21:10	歯科放射線学分野医局	小豆嶋教授(8回) 泉澤講師(7回)	◎			○			○							
診断学演習	11602	4	通年隔週(15回)	①月曜日 8:50~10:20、10:30~12:00 ②月曜日 18:00~19:30、19:40~21:10	画像診断室	小豆嶋教授(8回) 泉澤講師(7回)	◎			○			○						○	
治療学	11603	2	通年隔週(15回)	①木曜日 8:50~10:20 ②木曜日 18:00~19:30	歯科放射線学分野医局	東海林講師(15回)		◎		○			○							
治療学演習	11604	2	通年隔週(15回)	①木曜日 10:30~12:00 ②木曜日 19:40~21:10	放射線治療計画室	東海林講師(15回)		◎		○			○		○					
論文・研究ゼミ(抄読会)	11605	2	通年隔週(15回)	月曜日 18:00~19:30	歯科放射線学分野医局	小豆嶋教授(15回)			◎	○	○		○						○	○
症例演習	11606	4	通年隔週(15回)	①水曜日 8:50~10:20、10:30~12:00 ②水曜日 18:00~19:30、19:40~21:10	画像診断室	東海林講師(8回) 泉澤講師(7回)				◎	◎								○	
診療実習	11607	2	通年隔週(15回)	金曜日 8:50~10:20、10:30~12:00	画像診断室	東海林講師(8回) 泉澤講師(7回)				◎	◎		○	○	○				○	
論文指導			4学年通年隔週(15回)	金曜日 18:00~19:30	歯科放射線学分野医局	小豆嶋教授(15回)			○			○		○	○	○			◎	◎

時限(時間帯)	月		火		水		木		金		土	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
1(8:50~10:20)	11602①				11606①		11603①		11607			
2(10:30~12:00)	11602①				11606①		11604①		11607			
3(13:00~14:30)												
4(14:40~16:10)												
5(18:00~19:30)	11602②、11605		11601		11606①		11603②					
6(19:40~21:10)	11602②		11601		11606②		11604②					

平成26年度大学院共通教育プログラム

一般目標（講義・演習）

生命科学研究における体系的な知識や研究能力を習得するために、各専攻領域に共通する幅広い素養や自主性、知識・技術を涵養する。

単位数 3単位 第1学年（必修）、第2、3、4学年

※1年次に履修できない場合は、2年次以降に履修するものとする。

講義・演習日程

日時・場所	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
4月10日(木) 17:15～18:45 4階 第1講義室	三浦教授 (歯学研究科長)	オリエンテーション	大学院共通教育プログラムの主旨および単位取得法が理解できる。
4月11日(金) 18:15～19:45 4階 第1講義室	城 教授 (口腔顎顔面再建学講座歯科麻酔学分野)	研究者としての倫理 研究を行うにあたって必要な適正な研究費使用上の倫理について理解し、その利用法についても習得する。	1. 研究費使用上の倫理を説明できる。 2. 研究費の種類を挙げることができる。 3. 試薬等必需品の発注伝票を作成できる。 4. 実験で使用した廃棄物を適正に処理できる。
4月14日(月) 18:15～19:45 4階 第2講義室	水城教授 (口腔顎顔面再建学講座口腔外科学分野)	承認が必要な実験と研究共同施設(1) 歯科医学研究における倫理規範を理解する。	1. 歯科医学研究における倫理について概説できる。 2. 歯科医学研究において遵守すべき倫理規範について概説できる。 3. 研究承認申請書を作成できる。 4. 申請手続きについて概説できる。
4月15日(火) 17:15～18:45 4階 第1講義室	加藤教授 (薬理学講座病態制御学分野) 花木准教授 (動物研究センター長)	承認が必要な実験と研究共同施設(2) 動物実験を開始するために必要な基本的事項を理解する。	1. 適切な実験動物の取扱いができる。 2. 動物愛護の基本を説明できる。 3. 動物実験計画書を作成できる。 4. 動物実験施設の利用ができる。
4月16日(水) 18:15～19:45 4階 第1講義室	石崎教授 (生化学講座細胞情報科学分野)	承認が必要な実験と研究共同施設(3) 組換えDNA実験に関する知識を得る。実験計画申請書の作成法を習得する。	1. 組換えDNA実験に相当する実験を判別できる。 2. 機関承認実験(微生物使用組換え実験、組換え動物作成実験等)において執るべき拡散防止措置ならびに必要な施設と実験設備について概説できる。 3. 組換えDNA実験の種類に応じて適切な実験計画申請書を作成できる。

コマ数	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
4月17日(木) 18:50~20:20 矢巾キャンパス西研究棟 解剖学セミナー 解剖学セミナー 一室	原田教授 (解剖学講座 発生生物・再生 医学分野)	承認が必要な実験と研究 共同施設(4) 岩手医科大学共同研究施設の概略と利用法について理解する。	1. 医歯薬総合研究所, バイオイメージングセンター, MRI 研究施設等の共同研究施設の概略について説明できる。 2. 利用登録手続きを含めた岩手医科大学共同研究施設の利用法について説明できる。
4月18日(金) 18:15~19:45 4月21日(月) 18:15~19:45 4月23日(水) 18:15~19:45 4階 第1講義室 (4月18、23日) 第2講義室 (4月21日)	江尻教授 飯田講師 (共通教育センター 情報科学科 数学分野)	医学統計の基礎 合理的な実験方法をデザインし、結果を適切に解析する方法を理解する。	1. 実験計画法の目的を説明できる。 2. 統計学的判定の考え方を説明できる。 3. 平均の推定と検定を実行できる。 4. 分散分析について説明できる。 5. 一元配置分散分析を実行できる。
4月30日(水) 18:15~20:15 5月2日(金) 18:15~20:15 5月7日(水) 18:15~20:15 4階 第1講義室	平林教授 (共通教育センター 人間科学科 文学分野)	プレゼンテーション技法 (1) 日本語によるプレゼンテーションの技法について理解する。	1. 正しい日本語を使ったわかりやすい情報伝達をすることができる。 2. 日本語の階層構造を理解し、シンプルで論理的なプレゼンテーションを行うことができる。 3. 要点を簡潔に、かつ説得力あるかたちで伝えることができる。
5月9日(金) 18:15~20:30 5月12日(月) 18:15~20:30 5月14日(水) 18:15~20:15 4階 第1講義室	遠藤准教授 (共通教育センター 人間科学科 哲学分野)	プレゼンテーション技法 (2) 論文・発表原稿作成/議論・討議に必要な論理的思考を修得する。	1. 論理的な思考とは何かを説明できる。 2. 説得力のある文書作成・議論の型を説明できる。 3. 1・2を踏まえ、自分の意見を、わかりやすく表現できる。
5月16日(金) 18:15~20:15 4階 第1講義室	藤村教授 (解剖学講座 機能形態学 分野) 小豆嶋教授 (口腔顎顔面再 建学講座 歯科放射線学 分野)	プレゼンテーション技法 (3) 効果的なプレゼンテーションをするために、PCを用いた画像処理の知識と技能を修得する。	1. 画像ファイルの拡張子を列記する。 2. 画像階調度と画素を定義する。 3. PhotoShop(-element)を用いて以下の処理を実行する。 ・画像データを適切な画像階調度および画像サイズに変換する。 ・基画像にいくつかのレイヤーを重ねる。 4. Windows用 dicom viewer[i-View]、あるいは Mac用 dicom viewer[OsiriX]を用いて、コーンビーム CT データから MPR (多平面再構築画像) 処理を行う。

コマ数	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
5月19日(月) 18:15~19:45 4階 第1講義室	田邊助教 澤田助教 (補綴・インプラント学講座)	プレゼンテーション技法(4) 研究データを的確に解析 佐藤講師するために、 Excelの基本的活用法を 習得する。 PowerPointによるプレゼンテーションの方法を理解する。	1. Excelによるグラフ作成ができる。 2. Excelによる表・統計計算ができる。 3. Powerpointによるレイアウト、デザインの設定、変更ができる。 4. Powerpointによる図、表の挿入、変更ができる。 5. アニメーションとスライドショーの設定ができる。 6. ノートと配布資料を作成できる。
5月21日(水) 18:15~19:45 4階 第1講義室	武田教授 (病理学講座 病態解析学分野)	学術雑誌への投稿 学術論文に関する専門的知識を習得する。 岩手医科大学歯学雑誌を例にして学術論文の作成・投稿までの過程を理解する。	1. 総説・原著・症例報告の違いを説明できる。 2. 学術論文の倫理規定を説明できる。 3. 論文の構成を説明できる。 4. 投稿規定に沿った論文の書き方を説明できる。 5. 機関リポジトリについて説明できる。
9月5日(金) 18:15~19:45 4階 第1講義室	中居教授 (口腔医学講座 関連医学分野) 小豆嶋教授 (口腔顎顔面再 建学講座 歯科放射線学分野)	文献検索法 研究を遂行するために必要な文献を検索し、入手するための技能を習得する。	1. 学内LAN経由でOvid SPにアクセスし、医学文献を検索できる。 2. 検索から得られた洋雑誌を図書館で探し、必要な文献をコピーできる。 3. 学外文献のコピー依頼を図書館に申込みできる。 4. 学内LANを利用して電子ジャーナルにアクセスし、文献をダウンロードできる。
10月7日(火) 17:15~18:45 4階 第1講義室	佐々木教授 (医歯薬総合 研究所 超高 磁場MRI診断・ 病態研究部門)	トランスレーショナルリサーチ概論 トランスレーショナルリサーチ(TR)に関する基礎知識を理解する。	1. トランスレーショナルリサーチ(TR)の概要を説明できる。 2. レギュラトリーサイエンスの概要について説明できる。 3. 産学連携、医工連携の意義について説明できる。

講義・演習日程

研究手法の概略（選択制）について

次の5つのコースから必ず1コースを履修しなければならない。

- 1、細胞再生系コース 2、細胞形態学コース 3、遺伝子解析コース
4、生理学コース 5、材料学コース

コマ数	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
4月22日(火) 18:50~20:20 4月24日(木) 18:50~20:20 5月1日(木) 18:50~20:20 5月8日(木) 18:50~20:20 ※会場:矢巾 キャンパス	原田教授 藤原准教授 大津助教 (解剖学講座 発生生物・再生 医学分野) 佐々木准教授 (微生物学講 座分子微生物 学分野)	研究手法の概略 (細胞再生系コース) 細胞培養を使った機能的な実験系が立案でき、簡単な培養法を習熟する。	1. 細胞培養法を用いた研究方法の利点、欠点が理解できる。 2. 細胞の培養法の概略が理解できる。 3. 細胞の観察法が理解でき、実践できる。 4. 細胞の継代、保存、解凍ができる。 5. 組織から細胞を分離して培養できる。
4月22日(火) 18:50~20:20 4月24日(木) 18:50~20:20 5月1日(木) 18:50~20:20 5月8日(木) 18:50~20:20 ※会場:矢巾 キャンパス	平准教授 (医療工学講 座)	研究手法の概略 (材料学コース) 材料表面の化学構造・分子情報を解析する機器分析の原理と使い方の基本、応用事例を学ぶとともに、修復材料と歯質の強度を評価するための材料試験の具体的方法、試料条件、試験条件、評価の仕方を学ぶ。	1. X線光電子分析装置の原理を説明し、スペクトルから表面化学構造を読むことができる。 2. フーリエ変換赤外分光々度計の原理を説明し、スペクトルから分子情報を説明することができる。 3. 材料試験機の具体的使用方法を説明できる。 4. 材料試験から応力-ひずみ曲線を描き、弾性率やレジリエンス等の強度物性を算出できる。
4月22日(火) 18:50~20:20 4月24日(木) 18:50~20:20 5月1日(木) 18:50~20:20 ※会場:矢巾 キャンパス	武田教授 三上准教授 佐藤講師 (病理学講座病 態解析学分野)	研究手法の概略 (細胞形態学コース) 1. 形態研究の意義を理解する。 2. 基本的な組織標本の作製法を知る。 3. 免疫染色の必要性を理解する。	1. 細胞形態やその変化が病態を反映していることを解釈できる。 2. 検体の扱いを説明できる。 3. 一般的な顕微鏡標本の作製過程を説明できる。 4. 光顕および電顕的検索の必要性を説明できる。 5. 免疫染色の原理理解し、実施できる。

コマ数	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
5月13日(火) 18:50~20:20 5月15日(木) 18:50~20:20 5月20日(火) 18:50~20:20 5月22日(木) 18:50~20:20	木村教授 佐々木准教授 下山助教 石河助教 (微生物学講座 分子微生物学 分野) 帖佐特任講師 (生化学講座細 胞情報科学分 野) 田村講師 (薬理学講座 病態制御学分 野)	研究手法の概略 (遺伝子解析コース) 遺伝子解析法をはじめとする最新の分子生物学的研究手技/手法を体得するとともに、その歯科医学研究への応用法を理解する。	1. 培養細胞および生体組織試料から RNA を抽出し、RT-PCR, real-time PCR により、標的タンパク質発現を解析できる。 2. 大腸菌発現系より、プラスミドの抽出、PCR の後、DNA シーケンサーを用いて標的 DNA の塩基配列を解析できる。 3. ヒト/実験動物からのプラークサンプルを採取し、PCR により遺伝子解析できる。 4. 最新の分子生物学的研究手技/手法の歯科医学研究への応用法について説明できる。
※会場: 矢巾 キャンパス			
5月13日(火) 18:50~20:20 5月15日(木) 18:50~20:20 5月20日(火) 18:50~20:20 5月22日(木) 18:50~20:20	佐原教授 成田講師 深見助教 (生理学講座病 態生理学分野)	研究手法の概略 (生理学コース) 生体の興奮性組織から電気現象を記録できる。	1. 興奮性組織の性質を説明できる。 2. 脳波、筋電図、心電図、細胞外記録、細胞内記録、単一チャンネル記録などの電気現象記録の原理を説明できる。 3. 記録した電気現象の説明ができる。
※会場: 矢巾 キャンパス			

会場 矢巾キャンパス

細胞再生系コース：解剖学講座発生生物・再生医学分野研究室

細胞形態学コース：病理学講座病態解析学分野研究室

遺伝子解析コース：微生物学講座分子微生物学分野研究室

生理学コース：生理学講座病態生理学分野研究室

材料学コース：医療工学講座研究室

単位認定方法

観察記録・提出物・出席を考慮し、主科目の担当教授により評価する。

平成26年度大学院共通教育特論

一般目標（講義・演習）

生命科学研究における体系的な知識や研究能力を習得するために、各専攻領域に共通する幅広い素養や自主性、知識・技術を涵養する。

単位数 2単位 第2、3学年（必修）

※共通教育特論において修得した単位は、主科目における必要単位数（20単位）に含めるものとする。

※原則として全講義出席するものとし、学会等による欠席の場合は別紙報告書を提出すること。

先端歯科医療セミナー（毎週第2週 水曜 18:30～20:00）

日程	コーディネーター（発表者）	会場
6月11日(水) 18:30～20:00	木村教授 (岩崎賢介、松本知生)	矢巾…小会議室 内丸…4F会議室 (TV会議)
7月9日(水) 18:30～20:00	佐原教授 (折祖研太、久保田将史)	矢巾…小会議室 内丸…4F会議室 (TV会議)
8月27日(水) 18:30～20:00	田中教授 (増田智幸、滝沢尚希)	矢巾…小会議室 内丸…循環器10F同窓会室 (TV会議)
9月10日(水) 18:30～20:00	小豆嶋教授 (味岡均)	矢巾…小会議室 内丸…4F会議室 (TV会議)
10月8日(水) 18:30～20:00	木村教授 (帖佐特任講師)	矢巾…小会議室 内丸…4F会議室 (TV会議)
11月12日(水) 18:30～20:00	佐原教授	矢巾…小会議室 内丸…4F会議室 (TV会議)
2月4日(水) 18:30～20:00	田中教授	矢巾…小会議室 内丸…4階会議室 (TV会議)
3月11日(水) 18:30～20:00	小豆嶋教授	矢巾…小会議室 内丸…4階会議室 (TV会議)

特別セミナー

日程	担当者	会場
5月27日(火) 18:00～19:30	前沢千早特任教授（腫瘍生物学研究部門）	内丸キャンパス 歯学部4階第1講義室
7月17日(木) 18:00～19:30	福本敏教授 (東北大学口腔保健発育学講座小児発達歯科学分野) 口腔から全身の治療へ ～歯科再生医療の可能性について～	内丸キャンパス 歯学部4階第2講義室
12月16日(火) 18:00～19:30	角保徳(国立長寿医療センター歯科口腔先進医療 開発センター歯科口腔先端診療開発部部長)	内丸キャンパス 歯学部4階第1講義室

テクニカルセミナー

日程	担当者	会場
6月5日(木) 18:00~19:30	グッドウィン ジョナサン アラン 医歯薬総合研究所 超高磁場MRI診断・病態研究部門 研究員 ・テクニカルライティング(英文)	内丸キャンパス 歯学部4階第2講義室
6月17日(火) 18:00~19:30	グッドウィン ジョナサン アラン 医歯薬総合研究所 超高磁場MRI診断・病態研究部門 研究員 ・テクニカルライティング(英文)	内丸キャンパス 歯学部4階第2講義室
6月26日(木) 18:00~19:30	グッドウィン ジョナサン アラン 医歯薬総合研究所 超高磁場MRI診断・病態研究部門 研究員 ・テクニカルライティング(英文)	内丸キャンパス 歯学部6階第4講義室
7月1日(火) 18:00~19:30	グッドウィン ジョナサン アラン 医歯薬総合研究所 超高磁場MRI診断・病態研究部門 研究員 ・テクニカルライティング(英文)	内丸キャンパス 歯学部4階第2講義室
8月28日(木) 18:00~19:30	清水厚志教授 (いわて東北メディカル・メガバンク機構生体情報解析部門) ・次世代シーケンサー	内丸キャンパス 歯学部4階第1講義室
9月4日(木) 18:00~19:30	清水厚志教授 (いわて東北メディカル・メガバンク機構生体情報解析部門) ・ヒトゲノム	内丸キャンパス 歯学部4階第2講義室
9月18日(木) 18:00~19:30	八谷剛史准教授 (いわて東北メディカル・メガバンク機構生体情報解析部門) ・遺伝統計	内丸キャンパス 歯学部6階第4講義室
10月15日(水) 18:30~20:00	ニコンインステック(株)東京本社 大橋祥高 武部明 ・顕微鏡の原理と応用—光学顕微鏡からレーザー顕微鏡まで	矢巾キャンパス バイオイメーjingセンター
10月16日(木) 18:30~20:00	ニコンインステック(株)東京本社 大橋祥高 武部明 ・顕微鏡の原理と応用—光学顕微鏡からレーザー顕微鏡まで	矢巾キャンパス バイオイメーjingセンター